

<第28巻第1号 2016>

■原著

- ・木谷智子・岡本祐子：自己概念の多面性と心理的 well-being の関連

■資料

- ・西田若葉・杉村和美：大学生におけるアイデンティティ・スタイルの特徴および well-being との関連

■意見・リプライ

- ・水本深喜：青年期の親子間コンフリクトの生起・解消のプロセスで、親と子はどのように変化したのか
—白井論文へのコメント—
- ・平石賢二：青年—両親関係におけるコンフリクトの多様性とその背景要因
—白井論文へのコメント—
- ・白井利明：青年期の親子関係研究の今後の検討課題—水本氏と平石氏のコメントに答えて—
- ・日瀨淳子：過剰適応の要因から考える過剰適応のタイプと抑うつとの関連—風間論文へのコメント—
- ・益子洋人：過剰適応の構造再考と他者認識要因に基づく援助方法の検討に向けて
- ・風間惇希：今後の「過剰適応」研究に向けての一考察—干瀉氏・益子氏のコメントに対するリプライ—

■記録

- ・第23回(2015年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録
山本ちか・藤井恭子・畑野 快・小平英志 現代青年を取り巻くマンガ・アニメ—大学生を対象とした調査データをもとに—

■報告

- ・2015年度会務報告

<第27巻第2号 2016>

■原著

- ・水本深喜：母親への親密性が青年期後期の娘の精神的自立に与える影響
—「母親への親密性尺度」による検討—

■資料

- ・木谷智子・岡本祐子：自己概念の多面性と心理的 well-being の関連
- ・千島雄太：青年期における自己変容に対する志向性の発達—時間的展望の拡大と分化の観点から—

■意見

- ・丹羽智美：青年期における甘えの発達とその機能—小林・加藤論文へのコメント—
- ・谷 冬彦：「甘え」の多義性—小林・加藤論文への意見論文—
- ・小林美緒・加藤和生：甘えタイプの視点からの甘え分析における今後の課題
—丹羽氏・谷氏のコメントに対するリプライ—
- ・池田幸恭：青年期の親子関係研究の新たな方向性—小高・紺田論文へのコメント—

- ・平石賢二：青年期前期の親子関係—小高・紺田論文へのコメント—
- ・小高 恵・紺田広明：「中学生の母娘関係の日々の相互作用の一分析—動的因子分析を適用して—」の平石氏・池田氏のコメントに対するリプライ
- ・石本雄真：現代青年の友人関係を捉える新たな視座をより充実したものにするために—千島・村上論文への意見論文—
- ・吉岡和子：千島・村上論文「現代青年における“キャラ”を介した友人関係の実態と友人関係満足感の関連」についてのコメント
- ・千島雄太・村上達也：“キャラ”に関する研究の今後の展開—石本雄真氏・吉岡和子氏のコメントに対するリプライ—

■記録

研究委員会企画第12回(2015年)ワークショップ記録

高坂康雅：青年を取り巻くマンガ・アニメーマンガ・アニメに対する心理学的研究の展望—

<第27巻第1号 2015>

■追悼記

- ・白井利明：秋葉英則先生を偲ぶ

■原著

- ・白井利明：青年期のコンフリクトを親子はどのように体験するか—前方視的再構成法を使って—
- ・風間惇希：大学生における過剰適応と抑うつとの関連—自他の認識を背景要因とした新たな過剰適応の構造を仮定して—

■資料

- ・石井 僚：時間的連続性尺度の作成

■意見

- ・白井利明：なぜ今、青年心理学で国際交流か
- ・杉村和美：ひとりであることへの不安と青年期の心理社会的課題—吉田論文へのコメント—
- ・増淵裕子：ひとりでいられる能力からのさらなる青年理解と支援に向けて—吉田論文へのコメント—
- ・吉田加代子：青年期におけるひとりでいられる能力 Capacity to be alone 研究の今後の展開—杉村氏・増淵氏のコメントに対するリプライ—
- ・二宮克美：谷・齊藤論文「電車利用場面における青年の社会的迷惑の関連要因と公私認識による調整効果の検討—女子大学生を対象に—」を読んで
- ・登張真穂：電車利用場面における社会的迷惑の関連要因と公私認識による調整効果—谷・齊藤論文へのコメント—
- ・谷 芳恵・齊藤誠一：社会的迷惑をどう捉えるか—二宮氏・登張氏のコメントに対するリプライ—
- ・吉村 斉：大学サークル集団と青年期の発達—高田論文へのコメント—
- ・高田治樹：大学生サークル集団研究の意義と課題—吉村氏のコメントに対するリプライ—

■記録

第22回(2014年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録

池田幸恭：「大人からみた青年の諸相—研究委員会共同調査の結果にもとづく検討—」

■報告

2014 年度会務報告

<第 26 巻第 2 号 2015>

■原著

- ・小林美緒・加藤和生：甘えタイプ尺度(ATS)の構成の試み—自己観・他者観の視点から—
- ・小高 恵・紺田広明：中学生の母娘関係の日々の相互作用の一分析—動的因子分析を適用して—
- ・千島雄太・村上達也：現代青年における“キャラ”を介した友人関係の実態と友人関係満足感の関連—“キャラ”に対する考え方を中心に—

■資料

- ・亀田 研：青年期における生きる意味への問い経験尺度の作成—生きがい感、性格特性、アイデンティティの感覚との関連から—

■意見

- ・橋本 剛：自己と青年と社会—千島論文へのコメント—
- ・中間玲子：自己変容を志向する意識の多様性を探る意義—千島論文に対するコメント—
- ・千島雄太：自己変容に関する研究の今後の展開—橋本剛氏・中間玲子氏のコメントに対するリプライ—
- ・藤井 恭子：大学生の「ひとりの時間」の再検討—増淵(海野)論文へのコメント—
- ・則定 百合子：青年期における「ひとりの時間」の発達の意味—増淵(海野)論文への意見論文—
- ・増淵(海野)裕子：青年期の「ひとりの時間」研究の今後の課題—藤井氏・則定氏のコメントに対するリプライ—

■記録

- ・記録研究委員会企画第 11 回(2014 年)ワークショップ記録
- 池田 幸恭：研究者がとらえる「青年」の問い直し—2013 年度シンポジウムでの議論を受けて—

<第 26 巻第 1 号 2014>

■原著

- ・吉田加代子：青年期におけるひとりでいられる能力—Capacity to be alone の獲得と内的対象像との関連—
- ・谷芳恵・齊藤誠一：電車利用場面における社会的迷惑の関連要因と公私認識による調整効果の検討—女子大学生を対象に—
- ・高田治樹：大学生サークル集団への態度の探索的検討—否定的態度を含めた態度パターンの分類—

■資料

- ・高坂康雅：大学生の恋愛関係の継続 / 終了によるアイデンティティの変化

■意見

- ・松嶋秀明：青年犯罪者の共感性を社会的文脈でとらえる—「青年犯罪者の共感性の特性」へのコメント—
- ・河野荘子・岡本英生・近藤淳哉：青年犯罪者の共感性をどう考えるか—松嶋氏のコメントに対するリプライ—

・齋藤信：アイデンティティにおける「個」と「関係性」の検証に向けた新たな試みに対する考察—宗田・岡本論文へのコメント—

・西田裕紀子：宗田・岡本論文「アイデンティティにおける「個」と「関係性」をとらえる尺度作成とその短縮版の検討」に対するコメント

■記録

・第21回（2013年）大会 研究委員会企画シンポジウム記録

高坂康雅：研究者がとらえる「青年」とは—研究委員会共同調査の結果にもとづく検討—

■報告

・2013年度会務報告

・日本青年心理学会会則等

<第25巻第2号 2014>

■原著

・千島雄太：大学生における自己変容に対する志向性の諸側面—人格発達、心理的適応との関連に着目して—

・増淵（海野）裕子：大学生における「ひとりの時間」の検討および自我同一性との関連

■資料

・畑野快・杉村和美：日本人大学生における日本版アイデンティティ・コミットメント・マネジメント尺度（Japanese version of the Utrecht-Management of Identity Commitment Scale; U-MICSJ）の因子構造、信頼性、併存的妥当性の検討

■意見

・吉岡和子：譚・今野論文「中国人留学生における日本人への信頼感と適応の関連」を読んで

・松下美知子：留学生を対象とした研究をするということ—譚・今野論文へのコメント—

・譚紅艶・今野裕之：「中国人留学生における日本人への信頼感と適応の関連」へのコメントに対するリプライ

・杉浦健：大学内の友人関係における親密さと共有儀式との関連から浮かぶ青年の姿—池田論文への意見論文—

・岡田努：青年期の友人関係における「共有」の意味について—池田幸恭・葉山大地・高坂康雅・佐藤有耕『大学生の友人関係における親密さと共有様式との関連』への意見論文—

・池田幸恭・葉山大地・高坂康雅・佐藤有耕：青年期の友人関係における共有様式の発達—岡田努氏・杉浦健氏のコメントに対するリプライ—

・石田拓矢：大隅・小塩・小倉・渡邊・大崎・平石論文「大学新入生の大学適応に及ぼす影響要因の検討—第1志望か否か、合格可能性、仲間志向に注目して—」についてのコメント

・竹中一平：時系列データの分析と適応感の測定に関する問題の指摘—大隅・小塩・小倉・渡邊・大崎・平石論文へのコメント—

・半澤礼之：大学生の適応を捉えるために—大隅・小塩・小倉・渡邊・大崎・平石論文へのコメント—

・大隅香苗・小塩真司：大学への適応の再検討—半澤氏・石田氏・竹中氏のコメントに対するリプライ—

- ・伊田勝憲：「向上志向」は自律的な学習動機づけと言えるのか—畑野論文へのコメント—
- ・浦上昌則：畑野論文へのコメント—キャリア研究の観点から—
- ・畑野快：自律・学習動機づけ・キャリアの関係を検討する上での今後の課題—伊田氏・浦上氏のコメントに対するリプライ—
- ・杉本英晴：学校から職業社会への移行をとらえるキャリア発達研究の今後の展開—下村論文へのコメント—
- ・浅野敬子：日本型雇用形態としての正社員・フリーターを若者はどのようにとらえているか—下村論文へのコメント—
- ・下村英雄：フリーターの青年心理学に関する雑感—杉本氏・浅野氏のコメントに対するリプライ—
- ・三好昭子：時間的展望研究における過去のとらえ方への方法論的提言—石川論文へのコメント—
- ・石川茜恵：青年期における過去のとらえ方研究の今後の展開—三好昭子氏のコメントに対するリプライ—

■記録

- ・研究委員会企画第10回（2013年）ワークショップ記録
- 都筑学：研究者の青年観・青年像—研究委員会共同調査に向けての提案—

<第25巻第1号 2013>

■原著

- ・河野荘子・岡本英生・近藤淳哉：青年犯罪者の共感性の特性
- ・宗田直子・岡本祐子：アイデンティティにおける「個」と「関係性」をとらえる尺度作成とその短縮版の検討

■資料

- ・山岸明子：青年期に記述された生育史の良好さと成人期の適応との関連—内的作業モデルを手がかりにして—

■意見

- ・柴橋祐子：質的分析の記述上の問題，および発達の視点への期待—岸本・根來・澤田・紀本・太田・定松・飯田・岸本論文へのコメント—
- ・田中健夫：半構造化面接と投映法により自己意識をとらえる—岸本他論文へのコメント—
- ・岸本直子・根來秀樹・澤田将幸・紀本創兵・太田豊作・定末美幸・飯田順三・岸本年史：アスペルガー症候群の青年の自己意識の再考—柴橋氏と田中氏のコメントに対するリプライ—
- ・宮下一博：森論文への意見及びアイデンティティ研究への期待
- ・佐藤朗子：愛着と自律の関係における文化的差異—森論文へのコメント—
- ・森 巖：「日米青年の自我同一性」へのコメントに対するリプライ

■記録

- 第20回（2012年）大会 研究委員会企画シンポジウム記録
- 都筑学：「青年」の定義再考—現代における青年問題を手がかりにして—

■報告

2012 年度会務報告

青年心理学研究第 24 巻第 2 号のお詫びと訂正

<第 24 巻第 2 号 2013>

■ 追悼記

後藤宗理：追悼記—久世敏雄先生を偲んで—

■ 原著

- ・ 池田幸恭・葉山大地・高坂康雅・佐藤有耕：大学内の友人関係における親密さと共有様式との関係
- ・ 大隅香苗・小塩真司・小倉正義・渡邊賢二・大崎園生・平石賢二：大学新入生の大学適応に及ぼす影響要因の検討—第 1 志望か否か，合格可能性，仲間志向に注目して—
- ・ 畑野 快：大学生の自律的な学習動機づけの検討—学習・キャリアの変数との関わりから—
- ・ 下村英雄：現代青年の社会意識と職業意識—20～30 代若年就労者の正社員・フリーターに対する意識をもとに—
- ・ 石川茜恵：青年期における過去のとらえ方の構造—過去のとらえ方尺度の作成と妥当性の検討—

■ 意見

- ・ 宇井美代子：上長・齊藤論文「思春期の身体発育が攻撃性に及ぼす影響」についてのコメント
- ・ 上長然・齊藤誠一：「思春期の身体発育が攻撃性に及ぼす影響」へのコメントに対するリプライ
- ・ 相羽美幸："恋人を欲しいと思わない青年"が映し出す現代社会の恋愛—高坂論文へのコメント—
- ・ 大野久：青年期の恋愛研究への提言—高坂論文へのコメント—
- ・ 高坂康雅："恋人を欲しいと思わない青年"研究の行く末—大野 久氏・相羽美幸氏のコメントに対するリプライ—
- ・ 谷冬彦：青年期における自己形成とアイデンティティ形成—溝上論文への意見論文—
- ・ 小平英志：自己形成モードの概念的な位置づけと今後の展開—溝上論文へのコメント—
- ・ 溝上慎一：自己形成を促進させる自己形成モードの研究—小平英志氏・谷冬彦氏のコメントに対するリプライ—
- ・ 若松養亮：進路未決定研究の新たな方向性—安藤論文へのコメント—
- ・ 安藤聡一郎：アイデンティティ未形成の職業未決定大学生に対する就業後の人間関係を見据えた支援法の検討—若松養亮氏のコメントに対するリプライ—

■ 記録

研究委員会企画第 9 回(2012 年) ワークショップ記録

都筑学：青年期の始まりと終わりをとらえる—研究委員会共同調査データにもとづく検討—

<第 24 巻第 1 号 2012>

■ 追悼記

國眼眞理子・松下美知子：常に新たな展望を求めて—藤原喜悦先生を偲んで—

■ 原著

- ・ 岸本直子・根來秀樹・澤田将幸・紀本創兵・太田豊作・定松美幸・飯田順三・岸本年史：アスペルガー症候群の青年の自己意識—文章完成法を中心に—

- ・譚 紅艷・今野裕之：中国人留学生における日本人への信頼感と適応の関連
- ・森 巖：日米青年の自我同一性—相互独立—相互協調性および親への愛着との関連において—

■意見

- ・高坂康雅：「心理的自立」概念の再検討—山田論文へのコメント—
- ・永江誠司：青年期の心理的自立と適応をめぐる問題へのアプローチ—山田裕子論文への意見論文—
- ・山田裕子：「大学生の心理的自立の要因ならびに適応との関連」へのコメントに対するリプライ
- ・下坂 剛：恋愛において男性が抱えている諸問題—相羽美幸論文へのコメント—
- ・茂垣まどか：方法論的問題の指摘と生涯発達の視座からの提案—相羽論文へのコメント—
- ・相羽美幸：恋愛における問題状況から見た青年支援の可能性—茂垣氏・下坂氏のコメントに対するリプライ—
- ・山田剛史：大学生における「自己の発達」への新たなアプローチ—齋藤・杉本・亀田・平石論文へのコメント—
- ・西川隆蔵：大学生における自己の構造発達—齋藤・杉本・亀田・平石の論文へのコメント—
- ・鈴木敏明：齋藤・杉本・亀田・平石論文『大学生における自己の構造発達—Kegan の構造発達理論に基づいて—』を読んで
- ・齋藤 信：Kegan の構造発達理論に基づく大学生における自己の発達の再考—西川氏・鈴木氏・山田氏コメントへのリプライ—

■記録

第 19 回(2011 年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録

都筑 学：学校教育における児童期から青年期にかけての友人関係と青年の自己形成

<第 23 巻第 2 号 2011>

■原著

- ・上長 然・齋藤誠一：思春期の身体発育が攻撃性に及ぼす影響
- ・高坂康雅：“恋人を欲しいと思わない青年”の心理的特徴の検討
- ・溝上慎一：自己形成を促進させる自己形成モードの研究

■資料

- ・安藤聡一郎：日本の大学生の職業未決定類型化に関する一考察—アパシー心性及び余暇重視との関連から—

■意見

- ・大谷宗啓：友人関係における共有から探る青年期—高坂・池田・葉山・佐藤論文への意見論文
- ・榎本淳子：高坂・池田・葉山・佐藤論文「中学生の友人関係における共有している対象と心理的機能との関連」へのコメント
- ・高坂康雅・池田幸恭・葉山大地・佐藤有耕：青年期の友人関係を理解するための観点としての共有研究の展望と課題—榎本淳子氏・大谷宗啓氏のコメントに対するリプライ—
- ・田中道弘：山影有利佐 論文「青年期の成長契機場面と感情，成長過程行動に関する検討—愛着スタイルに着目して—」についての意見論文
- ・松島公望：山影論文「青年期の成長契機場面と感情，成長過程行動に関する検討—愛着スタイルに着目

して一」へのコメント

- ・高坂康雅：青年期におけるアタッチメントスタイルの変化と恋人の応答性
- ・松岡陽子：不安定型アタッチメントの“不変化”と恋人の応答性・重要性—岡島論文へのコメント—
- ・岡島泰三：青年期におけるアタッチメントスタイルの変化と恋人の応答性—高坂氏・松岡氏のコメントに対するリプライ—

■記録

- ・研究委員会企画第8回(2011年)ワークショップ記録
都筑 学：多様化する教育と青年の育ち —中学生・高校生から大学生までの発達を連続してとらえる—

—

<第23巻第1号 2011>

■原著

- ・山田裕子：大学生の心理的自立の要因ならびに適応との関連
- ・相羽美幸：大学生の恋愛における問題状況の特徴
- ・齋藤 信・杉本英晴・亀田 研・平石賢二：大学生における自己の構造発達—Kegan の構造発達理論に基づいて—

■意見

- ・小沢一仁：親の期待を土台にしたアイデンティティ形成の経路—池田論文へのコメント—
- ・池田幸恭：青年期における親の期待とアイデンティティ形成との関係を理解するための視点 —小沢一仁氏のコメントに対するリプライ—
- ・松下姫歌：「傷つき体験」へのアプローチ—小田部・加藤・丸野論文への意見論文—
- ・森田美弥子：「傷つき体験」からの出発 —小田部ら論文へのコメント—
- ・小田部貴子・加藤和生・丸野俊一：新たな視点から「傷つき体験」にいかにかせまるか —松下・森田氏のコメントに対するリプライ—
- ・大野 久：質的研究のさらなる科学性を求めて：半澤論文へのコメント
- ・伊田勝憲：リアリティショックへの対処と学習への動機づけの関係を考える—半澤論文へのコメント—

—

- ・半澤礼之：大学生の学業に対するリアリティショックを捉える視点—大野論文・伊田論文に対するリプライ—
- ・瀧日滋野：山岸明子論文「成人期女性の現在の母親認知と青年期の母親認知の関連、及びその規定要因」へのコメント
- ・小高恵：山岸論文「成人期女性の現在の母親認知と青年期の母親認知の関連、及びその規定要因」へのコメント
- ・山岸明子：「成人期女性の現在の母親認知と青年期の母親認知の関連、及びその規定要因」への小高氏・瀧日氏のコメントに対するリプライ
- ・難波久美子：坂本・高橋論文「友人関係における心理的距離のズレと疎外感の関連」へのコメント
- ・藤井恭子：大学生の友人関係における心理的距離を研究する視点—坂本・高橋論文へのコメント—
- ・山下安：「友人関係における心理的距離のズレと疎外感の関連」への藤井氏・難波氏のコメントに対する

るリプライ

■記録

- ・第18回(2010年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録
- ・都筑 学:大学院生のキャリア発達—大学から社会への移行—

■報告

- ・2010年度会務報告

<第22号 2010>

■原著

- ・高坂康雅・池田幸恭・葉山大地・佐藤有耕：中学生の友人関係における共有している対象と心理的機能との関連
- ・山影有利佐：青年期の成長契機場面と感情，成長過程行動に関する検討—愛着スタイルに着目して—
- ・岡島泰三：青年期におけるアタッチメントスタイルの変化と恋人の応答性

■資料

- ・吉村 斉：部活動への適応感と競技特性の関係—運動部員の対人スキルと主将のリーダーシップに注目して—
- ・池田幸恭：青年期における親に対する感謝への抵抗感を規定する心理的要因の検討

■意見

- ・登張真穂：中学1年生の共感と対人的適応—その関連性と対象別・感情別共感の次元— 論文へのコメントに対するリプライ
- ・高坂康雅：「青年期における容姿・容貌に対する劣性を認知したときに生じる感情の発達的变化」への天谷氏・中間氏のコメントに対するリプライ
- ・丹野 宏昭：大学生の内的適応に果たす友人関係機能—山田氏・鳥山氏のコメントに対するリプライ—
- ・白井利明：変容確認法は何を目指すか—田中健夫氏と小塩真司氏のコメントに対するリプライ—
- ・本多陽子：大学生は進路決定をどのようにとらえているか—進路決定の定義，悩み，信念—

■記録

- ・第17回(2009年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録
- 都筑 学:学生の成長をどのようにとらえ，どのように支えていくのか—学生の失敗経験に着目して—
- ・研究委員会企画 2010年ワークショップ記録
- 都筑 学:大学院教育の課題と院生の成長

■報告

- ・2009年度会務報告

<第21号 2009>

■原著

- ・池田幸恭：大学生における親の期待に対する反応様式とアイデンティティの感覚との関係
- ・小田部貴子・加藤和生・丸野俊一：「傷つき体験」の内実とその心理的影響の解明
- ・半澤礼之：大学1年生における学業に対するリアリティショックとその対処・学業を重視して大学に入

学した心理学専攻の学生を対象とした面接調査から・

- ・山岸明子：成人期女性の現在の母親認知と青年期の母親認知の関連、及びその規定要因
- ・坂本 安・高橋靖恵：友人関係における心理的距離のズレと疎外感の関連

■資料

- ・高坂康雅：青年期における内省への取り組み方の発達的变化と劣等感との関連

■意見

- ・都筑 学：登張論文「中学1年生の共感と対人的適応」へのコメント
- ・天谷祐子：高坂康雅論文「青年期における容姿・容貌に対する劣性を認知したときに生じる感情の発達的变化」へのコメント
- ・中間玲子：身体領域における青年の劣等感情の多様性とその理解について—高坂論文へのコメント—
- ・鳥山平三：丹野宏昭論文「大学生の内的適応に果たす友人関係機能」へのコメント
- ・山田剛史：大学生のリアルな友人関係を捉えるために—丹野論文へのコメント—
- ・小塩真司：変容確認法が捉えるもの—白井論文へのコメント—
- ・田中健夫：白井論文「青年心理学研究方法論としての変容確認法の発展—発達主体としての青年を捉えるアプローチ—」へのコメント
- ・若松養亮：進路未決定者像の再検討—本多論文へのコメント—
- ・宗方比佐子：進路決定の悩み—本多論文への意見論文—

■記録

- ・第16回（2008年）大会 研究委員会企画記録
浦上昌則：鼎談「青年あれこれ」
- ・研究委員会企画第6回（2009年）ワークショップ企画
都筑 学：「エリクソンのアイデンティティ論からみた大学生の自己分析」

■報告

- ・2008年度会務報告

<第20号 2008>

■特集「青年心理学研究」第20号発刊に寄せて・まえがき

- ・秋葉英則：先人への感謝
- ・久世敏雄：東海地区青年心理学懇話会・青年心理学研究会の思い出
- ・西平直喜：青年心理学研究会の誕生前夜
- ・齋藤耕二：「青年心理学研究」、19年の歩みを振り返って
- ・関山旬一：「来しかた、いま、行くえ」

- ・追悼記・白井利明：宮川知彰先生を偲んで

■原著

- ・登張真穂：中学1年生の共感と対人的適応—その関連性と対象別・感情別共感の次元—
- ・高坂康雅：青年期における容姿・容貌に対する劣性を認知したときに生じる感情の発達的变化

- ・丹野宏昭：大学生の内的適応に果たす友人関係機能
- ・白井利明：青年心理学研究方法論としての変容確認法の発展—発達主体として青年を捉えるアプローチ
- ・本多陽子：大学生が進路決定しようとするときの悩みと進路決定に関する信念との関係

■意見

- ・浦上昌則・下村・白井・川崎・若松・安達論文へのコメント—「社会」という言葉に着目して—
- ・柏尾 眞津子：青年の仕事の意味—下村ら論文への意見論文
- ・下村英雄・白井利明・川崎友嗣・若松養亮・安達智子：フリーターのキャリア自立再考—柏尾氏、浦上氏のコメントに対するリプライ—
- ・山本ちか：三好論文「人格特性的自己効力感と精神的健康との関連—漸成発達理論における基本的信頼感からの検討—」へのコメント
- ・小平英志：主観的な自己効力感に現れる青年像—三好論文へのコメント—
- ・三好昭子リプライ：人格特性的自己効力感研究の問題点と今後の展開
- ・山本誠一：田中健夫論文「大学生の相談事例からみた修学上の行き詰まりの様相」へのコメント
- ・杉村和美：学業の行き詰まりをアイデンティティ形成から読み解く—田中論文へのコメント—
- ・田中健夫リプライ：「大学生の相談事例からみた修学上の行き詰まりの様相」への杉村・山本氏のコメントに対するリプライ
- ・高村和代：榎場論文「青年後期におけるアイデンティティの発達過程およびそれに関与する要因について—過去と現在における「危機」「自己投入」の様相、及びアイデンティティ・ステータスの移行を中心として—」へのコメント
- ・小澤一仁：アイデンティティ、その内側と外側—榎場論文へのコメント—
- ・山岸明子：青年期後期から成人期初期にかけての母娘関係—藤原・伊藤論文へのコメント—
- ・上地玲子：藤原あやの・伊藤裕子論文「青年期後期から成人期初期にかけての母娘関係」へのコメント
- ・藤原あやの・伊藤裕子：青年期後期から成人期初期にかけての母娘関係—山岸・上地氏のコメントに対するリプライ—

■記録

- ・第15回(2007年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録
松嶋秀明：「青年期と発達障害—生物学的観点を取り入れた青年理解—」
- ・研究委員会企画 2008年ワークショップ記録
佐方哲彦：「青年心理学研究の現状を学ぶ(3)」

■報告

- ・2007年度会務報告

<第19号 2007>

■原著

- ・下村英雄・白井利明・川崎友嗣・若松養亮・安達智子：フリーターのキャリア自立—時間的展望の視点によるキャリア発達理論の再構築に向けて—
- ・三好昭子：人格特性的自己効力感と精神的健康との関連—漸成発達理論における基本的信頼感からの

検討一

- ・田中 健夫：大学生の相談事例からみた修学上の行き詰まりの様相
- ・榎場真知子：青年後期におけるアイデンティティの発達過程及びそれに関与する要因について 一過去と現在における「危機」「自己投入」の様相，及びアイデンティティ・ステータスの移行を中心として一
- ・藤原あやの・伊藤裕子：青年期後期から成人期初期にかけての母娘関係

■意見

- ・宮沢秀次：菰田論文「大学生における職業価値観と職業選択行動との関連」についての意見論文
- ・白井利明：フリーターの問題に青年心理学はどのように貢献するか一菰田論文へのコメント一
- ・菰田孝行：「大学生における職業価値観と職業選択行動との関連」へのコメントに対するリプライ
- ・溝上慎一：青年期における自己対象関係の再構成と自己形成との接続一原田和典論文へのコメント一
- ・原田和典：原田論文へのコメントを読んで一溝上慎一氏のコメントに対するリプライ一
- ・日野林俊彦：青年と性行動一草野いづみ「大学生の性的自己意識、性的リスク対処意識と性交経験との関係」への意見論文一
- ・佐藤有耕：性に関する研究の難しさ一草野論文を読んで一
- ・草野いづみ：「大学生の性的自己意識，性的リスク対処意識と性交経験との関係」への日野林・佐藤論文に対するリプライ

■記録

- ・第14回(2006年)大会 研究委員会企画シンポジウム記録
佐方哲彦：青年心理学再考
- ・研究委員会企画 2007年ワークショップ記録
森田美弥子：2007ワークショップ 青年心理学研究の現状を学ぶ(2)

■報告

- ・2006年度会務報告

<第18号 2006>

■原著

- ・菰田孝行：大学生における職業価値観と職業選択行動との関連
- ・原田和典：青年期における自己対象関係による支えについての実証的研究一半構造化面接による人生のふりかえりから一
- ・草野いづみ：大学生の性的自己意識，性的リスク対処意識と性交経験との関係

■資料

- ・杉村和美・小倉正義・加藤大樹・松岡弥玲・山田奈保子：ペア相談と学生の主体性を取り入れた大学でのピア・サポート活動一名古屋大学における実践を通して一

■意見

- ・岡田 努：白石尚大・岡本祐子 論文 「大学生の意欲低下傾向とアイデンティティ発達，家族機能の関連性」についての意見論文
- ・伊田勝憲：白石・岡本論文「大学生の意欲低下傾向とアイデンティティ発達，家族機能の関連性」へのコメント

- ・白石尚大・岡本祐子：「大学生の意欲低下傾向とアイデンティティ発達，家族機能の関連性」へのコメントに対するリプライ
- ・西田裕紀子：山岸論文「青年後期と成人期初期に記述された生育史と対人的枠組みの変化との関連—7年間の縦断的研究—」へのコメント
- ・茂垣まどか：山岸明子氏論文へのコメント
- ・山岸明子：山岸論文へのコメントを読んで—西田氏・茂垣氏のコメントに対するリプライ—
- ・高村和代：宗田・岡本論文「アイデンティティの発達をとらえる際の「個」と「関係性：の概念の検討」へのコメント
- ・大野 久：アイデンティティ概念再考：個と関係性の観点から—宗田・岡本論文へのコメント—
- ・宗田直子・岡本祐子：「個」と「関係性」からアイデンティティをとらえる試み再々考—大野・高村コメントへのリプライ—
- ・高木秀明：若松論文「教員養成学部の進路未決定者が有する困難さの特質—類型化と教職志望による差異の分析を通して—」へのコメント
- ・都筑 学：若松論文へのコメント
- ・若松養亮：大学生の進路未決定者における困難さ・再考—高木・都筑氏のコメントに対するリプライ—

<第17号 2005>

■原著

- ・白石尚大・岡本祐子：大学生の意欲低下傾向とアイデンティティ発達，家族機能の関連性
- ・山岸明子：青年後期と成人期初期に記述された生育史と対人的枠組みの変化との関連—七年間の縦断的研究—
- ・宗田直子・岡本祐子：アイデンティティの発達をとらえる際の「個」と「関係性：の概念の検討—「個」尺度と「関係性」尺度作成の試み—
- ・若松養亮：教員養成学部の進路未決定者が有する困難さの特質—類型化と教職志望による差異の分析を通して—

■意見

- ・小塩真司：吉村論文へのコメント
- ・下村英雄：進路選択と友人関係の関連性について：吉村論文に対する意見
- ・吉村 斉：「女子学生の専門職就職意欲および学生生活への満足を規定する要因」へのコメントに対するリプライ
- ・白井利明：青年期の自己形成における時間的展望と行為—山田論文へのコメント—
- ・橋本広信：山田論文「過去—現在—未来にみられる青年の自己形成と可視化によるリフレクション効果—ライフヒストリーグラフによる青年理解の試み—」へのコメント
- ・山田剛史：青年と自己形成を捉える視点—白井・橋本氏のコメントに対するリプライ—

<第16号 2004>

■原著

- ・吉村斉：女子学生の専門職就職意欲および学生生活への満足を規定する要因—自己表現と小集団閉鎖性

に注目して・

・山田剛史：過去－現在－未来にみられる青年の自己形成と可視化によるリフレクション効果－ライフヒストリーグラフによる青年理解の試み－

■意見

- ・松下美知子：三田論文「独立意識から見た女性の自己の発達」へのコメント
- ・高木秀明：三田論文へのコメント
- ・三田英二：「独立意識から見た女性の自己の発達」へのコメントに対するリプライ
- ・高橋靖恵：「青年の家族行事体験が家族アイデンティティ形成に及ぼす影響」に対する意見
- ・平石賢二：青年期における家族アイデンティティの発達とその背景－林・岡本論文に対するコメント－
- ・林 奈那・岡本祐子：「青年の家族行事体験が家族アイデンティティ形成に及ぼす影響」へのコメントに対するリプライ
- ・宇都宮博：青年期の親子関係研究における家族システムをめぐる問題－平井・岡本論文へのコメント－
- ・平井滋野・岡本祐子：平井・岡本論文へのコメントに対するリプライ

<第 15 号 2003>

■原著

- ・三田英二：独立意識から見た女性の自己の発達
- ・林奈那・岡本祐子：青年の家族行事体験が家族アイデンティティ形成に及ぼす影響
- ・平井滋野・岡本祐子：食事場面の会話と親子の心理的結合性の関連

■意見

- ・串崎幸代：研究の方向性とイメージ画の解釈の枠組みについて－三好智子論文へのコメント－
- ・国眼真理子：三好智子論文「女子短大生の同性友人グループとの関わりにおける自己の個別性のあり方－イメージ画を用いた検討－」へのコメント
- ・三好智子：「女子短大生の同性友人グループとの関わりにおける自己の個別性のあり方－イメージ画を用いた検討－」へのコメントに対するリプライ
- ・高橋紀子：水間論文へのコメント
- ・伊藤美奈子：水間論文「理想自己を志向することの意味」から思うこと
- ・水間玲子：水間論文「理想自己を志向することの意味－その肯定性と否定性について－」に対するコメントへのリプライ
- ・下田浩子：宇井論文「女子大学生における男女平等を判断する基準－公的・私的・個人領域との関連から－」へのコメント
- ・伊藤裕子：質的資料から仮説を構成すること－宇井論文へのコメント－
- ・宇井美代子：「女子大学生における男女平等を判断する基準－公的・私的・個人領域との関連から－」へのコメントに対するリプライ

<第 14 号 2002>

■原著

- ・三好智子：女子短大生の同性友人グループとの関わりにおける自己の個別性のあり方－イメージ画を

用いた検討—

- ・水間玲子：理想自己を志向することの意味—その肯定性と否定性について—
- ・宇井美代子：女子大学生における男女平等を判断する基準—公的・私的・個人領域との関連から—

■意見

- ・山本誠一：「青年期に顕在化する人格再構築に欲求に応えるキャンパス・カウンセリング」へのコメント
- ・島瀬直子：コメントに触発されて
- ・河野荘子：松嶋論文へのコメント
- ・大野 久：質的研究の方法：松嶋秀明氏論文へのコメント
- ・松嶋秀明：河野氏・大野氏のコメントに応じて：ナラティブ分析の発展のために
- ・藤井恭子：友人関係研究の焦点化と役割—吉村論文へのコメント—
- ・今林俊一：吉岡論文へのコメント
- ・吉岡和子：吉岡論文へのコメントに対するリプライ
- ・向井隆代：鈴木・伊藤論文「女子青年における女性性受容と摂食障害傾向」へのコメント
- ・井上知子：研究における問題設定の方法—鈴木幹子・伊藤裕子論文へのコメント—
- ・鈴木幹子・伊藤裕子：「女子青年における女性性受容と摂食障害傾向」へのコメントに対するリプライ

<第13号 2001>

■原著

- ・松嶋秀明：鑑別所という状況に注目した語りの文体分析
- ・吉岡和子：友人関係の理想と現実のズレ及び自己受容から捉えた友人関係の満足感
- ・鈴木幹子・伊藤裕子：女子青年における女性性受容と摂食障害傾向—自尊心、身体満足度、異性意識を媒介として—

■意見

- ・高村和代：植之原論文へのコメント
- ・渡邊恵子：植之原論文「青年・成人前期女子におけるライフ・タスクとその評価の構造の推移」に対するコメント
- ・植之原薫：「青年・成人前期女子におけるライフ・タスクとその評価の構造の推移」へのコメントに対するリプライ
- ・杉村和美：女子青年における「再構成された母親との関係」と「母親との関係の再構成」：山岸論文へのコメント
- ・小高 恵：山岸論文「女子青年によって再構成された幼少期から現在にかけての母親との関係」へのコメント
- ・山岸明子：山岸論文へのコメントを読んで—杉村・小高氏のコメントに対するリプライ—

<第12号 2000>

■原著

- ・島瀬直子：青年期に顕在化する人格再構築に欲求に応えるキャンパス・カウンセリング

- ・植之原薫：青年・成人前期女子におけるライフ・タスクとその評価の構造の推移
- ・山岸昭子：女子青年によって再構成された幼少期から現在にかけての母親との関係

■意見

- ・杉村和美：佐藤論文へのコメント
- ・谷 冬彦：青年期における自己嫌悪感の感情状態の構造—佐藤論文におけるデータの再分析を通して—
- ・佐藤有耕：佐藤論文に対する意見論文を読んで
- ・白井利明：青年期の自立と家族に対する文化的アプローチの方法論的検討—平石・久世・大野・長峰論文へのコメント—
- ・井上知子：平石・久世・大野・長峰論文「青年期後期の親子間コミュニケーションの構造に関する研究—個性化モデルの視点から—」へのコメント
- ・平石賢二：井上氏，白井氏のコメント論文に対するリプライ：青年—両親関係研究における行動観察法の意義と文化的要因の問題
- ・山下栄一：西平論文へのコメント
- ・高橋靖恵：「青年心理学における問いの展開」に対する一意見
- ・西平直喜：「青年心理学はどういう科学なのか・」という問い—高橋・山下両氏のコメントに対するリプライ論文—

<第 11 号 1999>

■原著

- ・佐藤有耕：青年期における自己嫌悪感の感情状態の発達的变化
- ・平石賢二・久世敏雄・大野久・長峰伸治：青年期後期の親子間コミュニケーションの構造に関する研究—個性化モデルの視点から—
- ・西平直喜：青年心理学における問いの展開

■意見

- ・平石賢二：井上論文へのコメント
- ・鳥山平三：井上信子論文「ある 2 浪青年の自我再建の試み—樹木画による分析—」へのコメント
- ・秋葉英則：青年心理学研究の方法論に関する考察—高田・矢守論文へのコメント—
- ・高田利武・矢守克也：秋葉のコメントを論じ，併せて青年心理研究の方法論に及ぶ
- ・伊藤美奈子：長沼・落合論文「同性の友達とのつきあい方からみた青年期の友人関係」に対する私論
- ・梅本信章：長沼・落合論文を読んで
- ・長沼恭子・落合良行：長沼・落合論文へのコメントを頂いて
- ・出口保行：河野論文「非行青年の「語り」の様式からみた時間的展望—バイク窃盗を主訴に来談した高校生の事例を通して—」へのコメント
- ・河野荘子：河野論文へのコメントを読んで—事例の理解と心理臨床における Narrative 分析の意義—

<第 10 号 1998>

■原著

- ・井上信子：ある2浪青年の自我再建の試み—樹木画による分析—
- ・高田利武・矢守克也：高校生の乗車行動と文化的自己観
- ・長沼恭子・落合良行：同性の友達とのつきあい方からみた青年期の友人関係
- ・河野荘子：非行青年の「語り」の様式からみた時間的展望—バイク窃盗を主訴に来談した高校生の事例を通して—

■意見

- ・落合良行・佐藤有耕：落合・佐藤論文に対する2本のコメント論文を読んで
- ・植之原薫：ライフ・タスク（目標）研究と青年心理学：3先生のコメントにお答えして
- ・大野 久：伝記分析の意味と有効性：典型の研究
- ・平石賢二・杉村和美：「中学生の役割緊張に関する研究」に対する意見論文を読んで
- ・宮下一博：青少年の感情と向き合うことの重要性
- ・佐藤有耕：佐藤有耕論文（2次元でとらえた青年期の自己嫌悪感の発達過程）に対するコメントを読んで
- ・伊藤裕子：樋口論文「性役割認知と達成動機の関係についての考察」へのコメント
- ・速水敏彦：樋口論文へのコメント
- ・谷 冬彦：西平論文における〈問い〉に関する一意見
- ・岡本祐子：心理学研究における「問い」の深さと普遍性について—西平直喜「青年心理学における〈問い〉の構造」に対する若干の意見—
- ・西平直喜：岡本祐子・谷 冬彦両氏へのリプライ論文

<第9号 1997>

■原著

- ・佐藤有耕：2次元でとらえた青年期の自己嫌悪感の発達過程
- ・樋口康彦：性役割認知と達成動機の関係についての考察—大学生男女を対象にして—
- ・西平直喜：青年心理学における〈問い〉の構造

■意見

- ・都築 学：青年心理学における目標研究の意義—植之原薫論文「日本の大学生女子におけるライフ・タスクの意味づけと移行(1)」へのコメント
- ・原田唯司：青年理解のための新たなるアプローチの必要性
- ・福富 護：「日本の大学生女子におけるライフ・タスクの意味づけと移行(1)」について 植之原薫論文に対するコメント
- ・植田千晶：大野 久論文へのコメント
- ・宮下一博：青年心理学の研究法としての伝記資料利用（伝記研究法）の意義—大野論文に対する若干の意見—
- ・若松養亮：大野論文（第8号掲載）を読んで
- ・岡田 努：平石・杉村論文「中学生の役割緊張に関する研究—コンピテンスおよびストレス反応との関連から」に対する意見論文
- ・白井利明：中学における役割緊張の研究の意義—平石・杉村論文へのコメント—

<第8号 1996>

■原著

- ・植之原薫：日本の大学生女子におけるライフ・タスクの意味づけと移行(1) —特にアイデンティティ課題と将来課題の対処と意味づけをめぐる—
- ・大野久：ベートーヴェンのハリゲンシュタットの遺書の「自我に内在する回復力」からの分析
- ・平石賢二・杉村和美：中学生の役割緊張に関する研究—コンピテンスおよびストレス反応との関連から

■意見

- ・岡本祐子：高校生段階にある青年のアイデンティティはどのような生活感情とともに発達するのか—落合良行・佐藤有耕論文へのコメント—
- ・若松養亮：落合・佐藤論文(第7号掲載)を読んで
- ・井上知子：伊藤裕子氏「女子青年の職歴選択と父母の養育態度」について
- ・浦上昌則：伊藤裕子論文へのコメント—進路意識の形成理解に向けて—
- ・斉藤誠一：伊藤美奈子論文への意見
- ・鳥山平三：伊藤美奈子論文「不本意就学類型化の試みとその特徴についての検討」について

<第7号 1995>

■原著

- ・落合良行・佐藤有耕：高校生の生活感情を規定する心理的要因の分析
- ・伊藤裕子：女子青年の職業選択と父母の養育態度—親への評価を媒介として—
- ・伊藤美奈子：不本意就学類型化の試みとその特徴についての検討

<第6号 1994>

■原著

- ・宮下一博：疎外感に関する測定及び人格心理学的研究の概観
- ・都筑学：自我同一性地位による時間的展望の差異—梯子評定法を用いた人生イメージについての検討—
- ・安達喜美子：青年における意味ある他者の研究—とくに異性の友人(恋人)の意味を中心として—
- ・桑原知子・伊藤美奈子：現代青年におけるライフスタイルについての探索的研究
- ・浦上昌則：女子学生の学校から職場への移行期に関する研究—「進路選択に対する自己効力感」の影響—
- ・落合良行：青年心理研究における3方法：「観る」「確かめる」「伝える」

<第5号 1993>

■原著

- ・望月葉子：青年のキャリアに関する展望—職業生活設計に関する調査研究から—
- ・安西豪行：保育科学生の意識変化に関する調査研究—自己評定を中心にして—
- ・市村洋子：青年期の職業観の発達

- ・望月葉子：職業生活設計に関する年齢規範について一年齢規範の受けとめ方を中心として：男子の場合

- ・岡田努：現代青年の友人関係に関する考察
- ・古屋健治：青年心理学の当面の課題と方法

■記録

- ・シンポジウム「青年と文化」
 - 齋藤耕二：企画趣旨
 - 都筑 学：大学生に見る現代の青年文化—宗教ブームと青年の意識—
 - 川田三夫：異文化体験と青年
 - 出口保行：非行・犯罪鑑別を通してみた青年文化

<第4号 1992>

■原著

- ・白井利明：現代青年の時間的展望の構造(3) —時間的展望と時間的指向性の関連—

■記録

- ・シンポジウム「青年と性」
 - 川田三夫：企画趣旨
 - 長谷川浩一：電話相談に現れた青年の性
 - 福富 護：雑誌メディアに見られる性表現と男女描写
 - 関 山旬一：民俗社会に見る青年の性
- ・シンポジウム「青年期から成人期へ—生育史心理学の立場から」
 - 岸本 弘：企画趣旨
 - 西平直喜：青年心理学研究の課題意識—成人性移行の視点から—
 - 白井利明：西平直喜の成人化論をめぐる若干の検討課題
 - 後藤宗理：「青年から成人へ—生育史心理学の立場から—」に関する指定討論

■個人報告

- ・白井利明：ベルギーの青年心理学

<第3号 1991>

■原著

- ・菊地則行：青年の自己形成要求に関する研究—大学生を対象として—
- ・金子俊子：青年期女子の親子・友人関係における心理的距離の研究
- ・伊藤美奈子：青年期自我形成過程における自己受容研究の意義と視点
- ・杉田明宏・若松養亮・杉山弘子・菊地則行・片岡彰・菊池武剋・寺田晃：中学生のいじめに対する態度とその背景—対人関係からのアプローチ—
- ・植田千晶：年齢を変わることができるとすれば、何歳になりたいか：大学生の反応

■記録

- ・シンポジウム「現代青年の適応」

- 山野 晃：高校生生活意識—価値意識と将来について—
大野久・二宮克美：現代青年における学校生活に対する適応
藤本幸次郎：企業が望む新卒者像とその実態
倉光 修：内閉神経症者の内なる攻撃性—絵画、詩、夢を材料として—

■個人報告

- ・西平直喜：青年心理学の裾野—A. H. マズロー伝に学ぶ—

<第2号 1990>

■原著

- ・鳥山平三：現代青年のアイデンティティ—その確立の功罪と真偽を問う—
・島 久洋：青年の容姿と適応感

■記録

- ・シンポジウム「青年心理学徒は青年をどのように認識しているか—青年心理学の課題と方法—」
秋葉英則・白井利明：企画趣旨説明
中野喜夫：自己像と青年像を区別すること
都筑 学：青年と私のかかわり
山田良一：ひとつの小さな経験から
戸田 晋：青年は変わったか
・シンポジウム「青年心理学の方法論をめぐって」
藤原喜悦：青年心理学の研究方法としての指導観察的アプローチの提唱
斉藤誠一：「青年心理学の方法論をめぐって」に関する統計的研究の立場からの指定討論
落合良行：「青年心理学の研究方法としての指導観察的アプローチの提唱」に関する質問

<第1号 1989>

西平直喜：「青年心理学研究」創刊のことば

■原著

- ・宮沢秀次：青年期の自己受容性の研究
・落合良行：孤独感に関する実証的研究の現状
・泉 ひさ：現代の性的失業期の諸相と理論—米国の10代の性に関する諸研究を中心にして—
・久世敏雄・大野久・後藤宗理・浅野敬子・二宮克美・宮沢秀次・宗方比佐子：1970年代における青年の社会的態度の変化—コーホート分析法の応用による検討—

■記録

- ・1983年シンポジウム「現代青年の人格形成をめぐる諸問題—青年心理学はどうかかわるか—」
山野 晃：高校『現代社会』青年と自己探求の実践報告—「人間であること」と「自己実践・アイデンティティの確立」をめざして—
五味義夫：青年理解を促すものと阻むもの
・1984年シンポジウム「現代青年の発達課題とそれをめぐる社会的状況」
山下栄一：「発達課題」への疑問—管理社会化の進行する中で—

・1985年シンポジウム「現代青年の発達課題研究の展望」

渡辺達郎：日本青年の「発達課題」一考察

西平直喜：ハヴィガースト発達課題論の創造的批判